

■契沖 僧、国学者。万葉仮名表記の発見など天才的業績で、後の国学発展の土台となった。

けいちゅう

寛永飢饉始・1640＝ 浪人の子として、尼崎に生まれた。

家光鎖国完成1641＝ 1歳：

幼時から記憶力に優れ、

明滅亡・・・1644＝ 4歳：母の教えた百人一首を暗記したという。

・・・1646＝ 6歳：大病に罹る。

慶安御触書・1649＝ 9歳：

御蔭参流行・1650＝10歳：出家して大坂今里の妙法寺に入り、口定の弟子となり、

徳川家光没・1651＝11歳：

野郎歌舞伎始1653＝13歳：薙髪して高野山に入り、東宝院の快賢について仏道修行、

・・・1656＝16歳：初めて和歌を詠む。

明暦の大火・1657＝17歳：

人身売買禁止1658＝18歳：

松平信綱没・1662＝22歳：大坂生玉の曼陀羅院住職となる。

殉死の禁止・1663＝23歳：阿闍梨位を得て大坂生玉の曼陀羅院の住持となった。

・・・1664＝24歳：父が死去。

この間に下河辺長流の知遇を得る。

酒井忠清大老1666＝26歳：この頃、放浪の旅に出て長谷から室生山に至って死を決意、岩頭に頭を打ちつけたが果たさず、吉野や葛城を経て再び高野山に上り、菩薩戒を受け、

入鉄砲出女令1667＝27歳：

足利学校再建1668＝28歳：述懐の歌を詠んだ。

和泉国の久井村や隣村の万町に移り住んで約10年を過ごし、山里での隠遁生活を送りながら古典研究にはげみ、仏典や漢籍に親しみ、梵語、梵字に関する研究である悉曇学を学び、

・・・1676＝36歳：\*「正字類音集覧」成る。

藤十郎登場・1678＝38歳：この頃、実母と浪人となった実兄を養うために妙法寺の住職となり、

越後騒動・・・1679＝39歳：師の口定が死去。

徳川綱吉將軍1680＝40歳：契沖延宝集成る。

天下一禁止・1681＝41歳：漫吟集成る。この頃、\*下河辺長流に代わって、水戸光圀の依頼を受けた「万葉代匠記」の著述に着手。

八百屋お七・1683＝43歳：「妙法寺記」成る。

堀田正俊暗殺1684＝44歳：

出世景清初演1685＝45歳：「源偶篇」成る。

生類憐令始・1687＝47歳：「詞草正採抄」、「万葉代匠記」(初稿本)成り、

・・・1689＝49歳：「万葉集校本」(20巻)成る。

湯島聖堂・・・1690＝50歳：\*「万葉代匠記」の精撰本が完成。母が死去。妙法寺を弟子の如海にあずけて大坂高津の円珠庵に隠棲、

別子銅山始・1691＝51歳：「厚顔抄」「和字正韻」「古今余材抄」「和歌拾遺六帖」成る。

世間胸算用・1692＝52歳：「百人一首改観抄」「勝地吐懐編」成る。

奥の細道・・・1693＝53歳：「和字正濫鈔」。

芭蕉+師宣没 1694＝54歳：

生類憐令頂点1695＝55歳：この頃、「河社」成る。

荻原勘定奉行1696＝56歳：「源偶篇」刊。

・・・1697＝57歳：「和字正濫通妨抄」「類字名所補翼鈔」成る。

吉保大老格・1698＝58歳：「和字正濫要略」「類字名所外集」成る。

・・・1699＝59歳：「新勅撰評注」「円珠庵雑記」成る。

生活上の補助を水戸家に頼りつつ、\*古典の注釈と語学や名所研究に従事し、また弟子の今井似閑や海北若冲らの勧めによって万葉集の講義を行い続けて、

松の廊下事件1701＝61歳：没した。